

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2022年12月1日

事業所名：Growingつばめ

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	定員に応じたスペースは十分確保している。	（はい7、どちらともいえない1、いいえ0、わからない2）	現状を維持する。
	2 職員の適切な配置	利用者2～3名につきスタッフ1名の配置を確保している。	職員紹介等あればわかりやすい （はい4、どちらともいえない0、いいえ0、わからない4）	有資格者で構成できている
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	専門家も入ってもらい、環境の整備に努めている。	（はい8、どちらともいえない1、いいえ0、わからない1）	今後必要に応じて環境の整備を図っていく。
	4 生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	毎日スペースの清掃・消毒を実施している。	・（はい8、どちらともいえない1、いいえ0、わからない1）	今後ものびのび育つ環境を作りたい。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクルへの職員の積極的な参画	主任等と管理者、理事者が協議したことを、月に一度の職員会議などに図っている。共通理解の確立。		組織的なPDCAサイクルの確立を図っていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価は現時点では実施なし。		今後、実施に向け検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	職員会議後研修、毎月1回実施している。		今後も、のびのび育つ環境を作っていきたい。計画的に実施していく。

適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	モニタリング時などに保護者面談を実施し、職員間で協議し支援計画の充実に努めている。		主にモニタリングごとに支援計画を充実させ、職員への共通理解を図っていく。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別と集団の指導を状況に応じて実施している。支援計画の作成・見直しを進めている。	・保護者の話を聞いて計画書が作られ、それを元に作成されている。 (はい8、どちらともいえない1、いいえ0、わからない1)	個々の要望を踏まえて企画にアセスメントし、質の高い支援に努める。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	領域別に必要な項目を設定し、定期的に評価している。		今後も、必要に応じて情報交換をしていきます。
適切な支援	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個人ファイルにして整理。職員会議や打ち合わせで支援の細目などを確認している。児童発達、低学年、高学年にスタッフをほぼ固定している。	(はい7、どちらともいえない0、いいえ0、わからない2)	療育の質を高めていくための努力を重ねていく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	月に一度の職員会議で支援の在り方や行事などを検討し、研修・研究を重ねている。		今後とも充実していく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇に外出支援、給食などを導入するなど、状況に応じた支援を実施している。		今後とも充実していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節感を感じる行事を積極的に導入している。療育の研修・研究を重ねて、新しいアプローチの確立に努めている。	(はい8、どちらともいえない0、いいえ0、わからない2)	今後とも研鑽を重ねていく。

の 提 供 （ 続 き ）	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に職員で当日の連絡事項や分担の確認を実施している。		今後とも工夫を重ねて実施する。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	会議などの記録を自由に閲覧できるようにしている。連絡帳を通じて保護者と意見交換、連絡を行い重要なことはボードに掲示して職員に徹底している。		今後とも工夫を重ねて実施する。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	個別活動記録にて徹底している。職員会議や打ち合わせなどで重要な事項は徹底している。		さらに充実させていく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	10月と3月にモニタリングと支援計画の見直しをしている。		今後も工夫して実施していく。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	管理者が相談支援事業所と連絡を取って、情報の共有をしている。		依頼があったときは積極的に参加する。
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			

関係機関との連携

3	<p>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</p> <p>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備</p>			
4	<p>児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有</p>	<p>必要に応じて、ケース会議や協議・情報交換を行っている。</p>		<p>今後も必要に応じ積極的に参加、呼びかけをする。</p>
5	<p>放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、</p>	<p>これまで実績はない。</p>		<p>家族と相談のうえ、状況提供を必要に応じ実施していく。</p>
6	<p>児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進</p>	<p>専門機関との連携はできている。</p>		<p>今後も連携を深める。</p>

	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	個人的な好意による交流活動をしている。	(はい2、どちらともいえない0、いいえ0、わからない7)	今後はより広く交流できるよう取り組む。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	取り組めていない		今後開かれた事業所として取り組む
保護者への説明責・連	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	重要事項説明書に記載、機会をみて理念などととも説明している。	(はい7、どちらともいえない1、いいえ0、わからない3)	工夫をして理解を得ていく努力をする。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談、「お知らせ」などを通じて丁寧な説明を心掛けている。	(はい6、どちらともいえない1、いいえ0、わからない2)	今後とも工夫をして実施していく。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	集団での研修はないが、送迎時、面談時や行事を通じて療育内容や保護者の理解が深まるよう努力している。	(はい2、どちらともいえない1、いいえ0、わからない7)	今後研修会等計画し保護者の支援力を高めていく。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や事業所内相談などで、共通理解を深めている。	(はい4、どちらともいえない2、いいえ1、わからない3)	日々の子どもの状況は送迎担当にも徹底するようにし、連携や協力がうまくいくように努力する。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	モニタリング時の面談だけでなく、毎月相談日を設け実施している。	(はい3、どちらともいえない1、いいえ0、わからない5)	今後とも専門性を高め、保護者からの相談に積極的に対応していく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母会、保護者会はない。	(はい2、どちらともいえない1、いいえ1、わからない4)	イベント等を通じ、保護者会が組織されるような機運を盛り上げていく。

携 支 援	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	事業所内に苦情受付を設置し、マニュアルののっとり対応している。	(はい3、どちらともいえない1、いいえ0、わからない5)	苦情には真摯に対応する。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳・月間行事予定表・特別連絡等で配慮している。	(はい6、どちらともいえない1、いいえ0、わからない2)	今後とも工夫して、意思疎通がはかれるようにしていく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	できるだけ適宜に情報連絡することに配慮している。	(はい7、どちらともいえない0、いいえ0、わからない1)	常に内容連絡事項のタイムリーさを念頭に対応していきたい。
	10	個人情報の取扱いに対する	職員には秘密保持を徹底するように指導している。契約書にて個人情報の扱いに合意している。	(はい7、どちらともいえない1、いいえ0、わからない1)	継続をする。
非 常	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを作成して運用している。	(はい5、どちらともいえない1、いいえ0、わからない3)	現状に合わせたマニュアル作りを心掛ける。周知徹底していく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年1回の避難訓練を実施している。	(はい1、どちらともいえない0、いいえ0、わからない8)	今後、訓練をさらに充実していく。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	職員会議と連動して研修している。		今後も研修会等を実施する。

時等の対応	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	必要とする子供の利用がない。		今後も研修会等を実施する。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	家族からの聞き取りで給食等に配慮している。閲覧ノートや掲示板で職員に徹底している。		職員への徹底をさらに図っていく。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットや事故対応マニュアルにそって運用している。		今後も事例を研修会等を通じて共有できるように努力する。
満足度	1	こもは通所を楽しみにしているか		(はい7、どちらともいえない1、いいえ0、わからない0)	
	2	事業所の支援に満足しているか		(はい6、どちらともいえない2、いいえ0、わからない0)	